

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日  
平成 30 年 4 月 10 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法根拠, etc.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要, ②担当が行う業務の内容・やり方・手順

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, ④活動指標, ⑤対象指標, ⑥成果指標, and performance data for 29, 30, 01, 02, 03 years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts and personnel for 29, 30, 01 years, including a section for 投入量 (人員).

Table showing 30年度事業費実績 (千円) and 01年度事業費予算 (千円) with a total of 1,000.

(4) 当該年度の実施内容

Table with columns for 01, 02, 03 years' implementation content, including a list of main activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	雨引の里と彫刻展補助事業	事務事業No.	20202000625	所属課	生涯学習課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	旧大和村に創作活動の拠点をおく彫刻作家たちが石材から芸術作品を生み出す過程で、地域の方々に自分たちの活動を知ってもらおうと共に地域における芸術への価値観を根ざしていきたいという思いで発足した事業。作家自らが企画立案運営まで行い、行政は支援する形をとっている。開始当初から20年以上経過し、地域に対し知名度も上がってきている。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	作家との交流などがないと、何をイメージしたものなのか分からないなど、作品の意図が伝わりにくい。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	今後の実行委員会の運営方針によっては、補助事業としての見直し検討が必要。
改革改善を行う	

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 桜川市独自の魅力ある芸術文化活動機会の充実として存在価値がある。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 日常生活の環境へ芸術作品を展示することで、鑑賞の機会を身近なものにするため、行政が事業に支援する価値がある。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 実行委員会の調整において、学校等との協力連携が向上できる。また、企画、観光部局が参画すれば二次的な波及効果も期待できる。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 一流の芸術家たちの作品を身近に感じられる貴重な機会であり、地元根付きつつある芸術に親しむ場を失う可能性が高い。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 雨引の里と彫刻実行委員会が設置されており、他の事業との統廃合、連携は困難である。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 行政を離れ、民間主導の事業展開を目指す。そのために地域ボランティアなど行政支援策として作家と地域を結ぶ橋渡しが必要である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 広く周知することで、遠方からの来訪者も多い。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 作家の高齢化などにより、以前は2年に1度だった開催間隔が長期化し、今回は3年半ぶりの開催となる。現状のままだと開催間隔のさらなる長期化、規模の縮小などが懸念される。今後の状況によっては補助事業として実施するべきか検討が必要である。																					
<input checked="" type="checkbox"/> ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり <input type="checkbox"/> ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり <input checked="" type="checkbox"/> ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり <input checked="" type="checkbox"/> ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨																					
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 実行委員会の調整において、企画、観光部局、学校等との協力連携を図る。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持			×																		
	低下			×																		
(6) 事務事業優先度評価結果																						
成果優先度評価結果 ⑤																						
コスト削減優先度評価結果																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>